

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	神奈川県	市町村名	鎌倉市
プロジェクト名	景観形成プロジェクト		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 豊かな自然環境と歴史的遺産等が融和した古都にふさわしい都市景観の形成をめざします。都市の歴史を彷彿させ、また自然環境の豊かさを視覚的に認識できる魅力的な都市景観の形成をめざします。</p> <p>(具体的な成果目標) 景観形成のルールを定めている地区の面積 平成22年度目標値272ha(平成18年度実績値36.6ha) 都市計画法による地区計画の箇所数 平成22年度目標値10地区(平成18年度実績値8地区) 屋外広告物の未申請物件数 平成22年度目標値143件(平成18年度値215件) 市民満足度(市民意識調査) 平成22年度目標値57%(平成18年度実績値54.7%) [市民満足度の内容:鎌倉市は自然環境と歴史的遺産が融和した古都にふさわしい都市景観や、市民生活にふさわしい親しみのある都市景観など、地域性のある都市景観が形成されているまちだと思いますか]</p>		
プロジェクトの期間	平成18年度から平成22年度まで	政策分野の分類 (①～⑫)	⑪
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://city.kamakura.kanagawa.jp/keiki/ganbaru_top.html">http://city.kamakura.kanagawa.jp/keiki/ganbaru_top.html</a>		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	事業費 (単位:千円)	
景観法の運用	景観法を活用し、景観形成の視点から総合的なまちづくりを推進します。景観計画の策定と景観条例の改正により、これまでの景観施策を継承・発展させ、法に基づく景観行政を進めます。また、若宮大路を中心とした市街地など、特に重点的、積極的な景観形成が求められる地区は、地区住民の参画と合意のもとに景観地区の指定を進めます。	19,190 (2,902)	
景観資源の保全と活用	本市固有の都市景観を印象付けている歴史的、文化的、自然的資源の保全を図るとともに、これらとの調和に配慮した周囲のまち並み形成に取り組みます。そのため、景観資源の調査を実施し、データの集約を行います。また本市の地形的な特性を視覚的に認識できる、優れた眺望景観の維持、継承に努めます。	5,600 (3,000)	
屋外広告物の適正な規制・誘導	屋外広告物の適正な規制・誘導による良好な景観形成を推進するため、(仮称)鎌倉市屋外広告物条例を制定し、市独自の許可基準を設定します。また、許可を受けずに設置されている屋外広告物の調査を実施し、違反屋外広告物の排除に努めます。	4,600 (2,000)	
旧華頂宮邸の保存と活用	景観重要建築物としての暫定活用を図りながら、施設の保存活用の方向性を検討します。	82,980 (18,061)	
総 計		112,370 (25,963)	
その他特記事項			